

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	下呂市立中原小学校		
実施期間	平成25年11月1日(金) 11月23日(土)		
実施概要 *活動内容が分かる程度の箇条書きで記入	<p>1日(金)「オープンスクール」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のお年寄りの方を講師に招き、学校や地域にまつわる講話とマジックショーの開催 ・地域のお年寄りの方と昔からの遊びで交流。 <p>23日(土)「かがやきフェスタ」学習発表会(生活科・総合的な学習・教科など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科で学んだことできるようになったことの発表 ・地域の特産品であるお茶作り体験を通して学んだことの学習発表 ・地域の福祉施設との交流活動を通して学んだことの学習発表 ・学校にまつわる話を創作劇にして学習発表 		
実施内容	<p>学習・取組の分野</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>自然 <input checked="" type="checkbox"/>歴史 <input checked="" type="checkbox"/>文化 <input checked="" type="checkbox"/>産業 <input checked="" type="checkbox"/>その他</p> <p>公開の方法</p> <p><input type="checkbox"/>授業公開 <input checked="" type="checkbox"/>成果発表 <input checked="" type="checkbox"/>交流活動 <input type="checkbox"/>講演会等</p> <p><input type="checkbox"/>地域行事等参加 <input type="checkbox"/>その他</p>		
来校者数	保護者	55人	計 103人
	地域関係者	48人	
実施状況	<p>「オープンスクール」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「中原小学校の二宮金次郎」「孝子ヶ池、冊子作り」「中原の民家の造り」「保井戸の円空」について地域のお年寄りに講話をしていただいた。子どもたちは4つの異学年グループに分かれて話を聞いた。「民家の造り」の講師の先生は、子ども達に手作りの小さな下駄をプレゼントしてくださった。 ・昔からの遊びの交流では、地域のお年寄りのかたと竹とんぼやコマ回し、カルタ、お手玉などをやって交流をした。 <p>「かがやきフェスタ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年ごとに、それぞれの授業で学んだことや調べたことを劇などを交えながら発表した ・1年生「大きなかぶ」の劇、2年生「観察名人の発表」3年生「お茶づくり」の過程やお茶についてのクイズを劇を交えながら発表。4. 5年生「福祉とは？」福祉について自分たちが体験し調べたことを寸劇で発表。6年生「中原の良さ」を劇にし、周りの自然や地域の人から聞いた中原小の歴史について発表をした。 ・3年生が発表したお茶づくりは、中原小が伝統的に行っているお茶の収穫の活動の中心となって、肥料まきから製茶までの過程を学習している。収穫時やお茶煎りの時は、地域の人と一緒に活動を行っている。また、収穫した半分は中原地区にある製茶工場に3年生が持っていく、製茶の過程を学んでいる。 ・4.5年生の福祉活動では、福祉協議会の協力を得ながら、福祉についての講話や福祉施設での体験などを計画的に行っている。 ・6年生は地域の方を講師に招いたり見学をしながら、地域の名士や建造物、言い伝えのある場所などを毎年テーマを変えながら学習を行っている。 		
成果及び課題	<p>「オープンスクール」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のお年寄りの参加が多く、地域とのつながりを大切にしてくださっていることを子どもたちも実感できた。地域の方からは、「楽しい時間を過ごさせていただいた。もう少しやっていたかった。」「このような活動は、子どもさんの成長や先生方のご指導の苦労も理解でき、大変良いこと。」「小さいながらも楽しい我が家。地域と触れ合う活動をこれからも大切にして欲しい。」「皆さん素直で仲良しで、私達もすぐ仲間に入れました。いいふれ合いができました。」という温かい言葉をいただいた。 <p>「かがやきフェスタ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方からは地域とつながりをもって学習をしていることを評価していただいている。「どのクラスの発表からも、伝えたい、という気持ちがよく伝わってきた。」「しっかりと調べて、笑いも入れて、みんなに理解をしてもらえるように工夫をしてあった。」「これからも中原の良さを伝統を大切にしていって欲しい。」という感想をいただいた。 		

